

令和6年度 事業計画(取組方針) (1/2)

I. 現状の最重要課題

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、従来の生活環境を取り戻しつつあるものの、加入会員の高齢化と現役世代の加入率の低さにより構成会員の高齢化率の上昇に歯止めがかからず、退会会員数の増加も加わって、存続危機に直面している“組”の数が急速に拡大している。

II. 課題解決に向けた取組

1. 自治会組織等検討委員会で議論された「今後の自治会のあるべき姿」に関する提言を基に会員の意向を反映させ、「あるべき姿」の実現に向けた具体的な活動の準備を始める。
2. 組役員と連携して会員名簿を整備(最新化)する。
3. 本部と組の情報交換を密にし、組の課題共有と解決支援、近隣情報共有による未加入世帯の加入促進につなげる。

III. 本年度の重点活動

防災・防犯にみんなで協力し合い、高齢者や働く世代、子どもたちが楽しく集う明るい街“松葉町”を目指して

1. 防犯・防災活動
 - ① 自主防災(自助・共助)意識の高揚(実践的な防災訓練等)
 - ② 防災器具・備品の整備充実
 - ③ 防犯意識の啓発(防犯情報の発信、防犯カメラの設置検討等)
2. 会員の生活を守り、住みよい街づくりをめざす活動
 - ① 交通不安全箇所の抽出と改善促進
(地区社協主催街並み点検との連携等)
 - ② 町内美化の推進(ゴミ置き場の清掃活動等)
 - ③ 福祉厚生への推進(敬老事業の継続, 新生児祝い制度のPR等)
 - ④ 笑顔あふれる街づくり(あいさつ標語の活用等)
 - ⑤ 地域の絆づくり(ひまわり公園の維持管理等)
3. 会員同士の親睦を図る活動
 - ① 松葉町の連帯感強化を支援する納涼大会の企画検討実施
 - ② 各組の連帯感強化を支援するレクリエーションの企画検討・開催

IV. 重点活動推進を支える取組

1. 資源回収の収益拡大による活動資金の補填
2. 広報紙等を通じた本部活動内容の見える化継続
3. デジタルメディアの活用による全員参加の自治会活動環境づくり
4. 関連団体への支援強化による自治会活動の充実
5. 公民館行事への積極参画による近隣地域との連携強化